

開門連携特別企画展

# 映画女優

# 田中絹代

## 海峽が生んだ

## 日本映画史の華

田中絹代は、明治42(1909)年11月29日に、山口県下関市関後地村(現・下関市丸山町)に生まれ、7歳までの幼少期を関門海峽を見下ろす場所「過」で過ごしました。

「私のこの世の最初の記憶は、下関から大阪へ移り住む時の汽車の窓から見た、後へ後へと退いていく景色のおぼろげな感覚なのです。」のちに絹代は、7歳の時の記憶をこう回想しています。海峽のまちに生まれ、その生涯を映画とともに生き、今もなお日本映画史の中で輝きを放ち続ける田中絹代。本企画展では、海峽の風景を心に抱きながら、自らが選んだ道にひたむきに挑み続けた彼女の人生を、作品や遺品により紹介します。



このマークは、2009年田中絹代生誕100年を記念してつくられたものです。



平成22年

10月23(土) ▶ 12月5(日)

◎9:30~17:00 月曜休館(祝日の場合は翌日休館)  
※但し10/25、11/29は開館

北九州市立門司市民会館  
松永文庫 2階多目的ホール

北九州市門司区老松町3番2号 TEL.093-331-8013

主催:北九州市・下関市

《観覧無料》



○JR門司駅より徒歩15分  
○JR門司駅よりバス(海峽線山田町行き)7分、  
レトロ発車町1丁目バス停下車、徒歩3分